

<(1)学年の重点指導目標(学習指導要領)>

- ① 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。
- ② 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする
- ③ 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

月	学習事項	目標	時数	評価規準
4	明るい声 「校歌」 「主人は冷たい土の中に」	・歌唱表現、音楽学習に主体的、協働的に取り組む。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につける。	4	イ) ウ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たりし、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的、協働的に取り組んでいる。 ア) 音域に応じた発声、母音の発音歌う姿勢などの技能を身につけている。
5	鑑賞曲「春」ICT アルトリコーダーの基礎	・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、よさや美しさを味わってきく。	3	ア) イ) 鑑賞に関わる知識について理解している。曲や演奏に対する評価と根拠について考え、よさや美しさを味わってきいている。 ウ) 鑑賞に関わる知識を得たり生かしながら主体的、協働的に取り組んでいる。
6	「喜びの歌」ICT・デジタル教科書 「音階」	・楽器の特性を理解し、創意工夫を生かした表現をするための技能を身につける。	5	ア) 楽器の特性を理解し、音色の響き、奏法の関わりを理解し、運指などの技能を身につけている。 イ) 器楽表現を創意工夫している。 ウ) 器楽表現に関わる知識や技能を得たりしながら、主体的、協働的に取り組んでいる。

7	合唱の基礎（混声合唱の響き）	・創意工夫を生かし全体の響きや各声部の声を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につける。	5	ウ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしながら主体的、協働的に取り組んでいる。 ア) イ) 曲想と音楽構造との関わりについて理解している。歌唱表現を工夫している。 ア) 全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身につけている。
9	合唱の喜び『自由曲』ICT	・創意工夫を生かし全体の響きや各声部の声を聴きながら他者と合わせて歌う技能を身につけ、歌唱表現を創意工夫して歌う。	9 +	ウ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしながら主体的、協働的に取り組んでいる。 イ) 曲想と音楽構造との関わりについて理解している。
10	心の歌「浜辺の歌」 「赤とんぼ」	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、歌唱表現を創意工夫する。	2	ア) 全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身につけている。 イ) いろいろな合唱曲を聴き、よりよい合唱をするために、曲の特徴をとらえ、その良さや特質を味わって曲全体を聴き取っている。 ア) 曲想と形式や歌詞の関わりについて理解し、音域や強弱に応じた発声、発音などを身につけている。 イ) 歌唱表現に関わる知識、技能を得たりいかしたりしながら歌唱表現を創意工夫している。
11	鑑賞曲「魔王」ICT デジタル教科書	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解し、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	5	ア) 歌曲の形式の相違や特徴と歴史的背景との関わりについて理解している。 イ) 歌曲に関わる知識を得たりいかしたりしながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
12				ウ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしながら主体的、協働的に取り組んでいる。 ア) 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解する。 イ) 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽のよさや美しさを味わってきく。
1	歌とアルトリコーダー 「エーデルワイス」	・テクスチュアの働きがもたらすハーモニーの美しさを理解し表現を創意工夫する。	3	ウ) 音楽のよさや美しさを味わってきく学習に主体的に取り組んでいる。 ア) イ) リズムパターンの反復や変化等の表現の仕方を理解し、歌唱表現、器楽表現を創意工夫している。 ウ) 器楽表現の知識や技能を得たり生かしたりしながら主体的、協働的に取り組んでいる。

	鑑賞曲「六段の調べ」 ICT	・我が国や郷土の伝統音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性について理解し、学習に主体的、協働的に取り組む。	3	ア) 和楽器の音色や音階の響き、音楽の構造などの特徴とその多様性について理解している。 イ) ウ) 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら音楽のよさや美しさを味わって聴いている。
2				
3	卒業式に向けて	・式歌と合唱曲を豊かな響きと美しいハーモニーで歌う学習に主体的、協働的に取り組む。	3	ウ) 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしながら主体的、協働的に取り組んでいる。 ア) イ) 全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身につけている。

< 補充教材（発展的内容）の取り扱い >

- ・ 合唱曲集[マイソング]
- ・ アルトリコーダー

< 評価の方法 >

- 観点1ア) (知識・技能) : 実技テスト、筆記テスト、課題提出の内容、
- 観点2イ) (思考・判断・表現) : 実技テスト、授業への取り組み、課題提出の内容、行事への取り組み、
- 観点3ウ) (主体的に学習に取り組む態度) : 授業へ取り組み、行事への取り組み、課題提出の内容、筆記テスト、自己評価カード

< 評定算出にあたっての重みづけ >

観点	観点1 知識・技能	観点2 思考・判断・表現	観点3 主体的に学習に取り組む態度
重みづけ	1	1	1

